

プログラム登録 >>



# 地域STEAM教育に関する国際共修 人材育成プログラム

全学部生対象

STEAM-Powered Capacity Development  
through Transnational Project-Based Learning  
for Community Challenges

国際共修

海外留学

地域課題PBL

地域STEAM教育に関する国際共修人材育成プログラム



**STEAM×PBL**  
Shinshu University Project

# STEAM

Science

Technology

Engineering

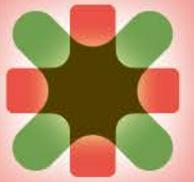
Arts

Mathematics



国際力・総合知を  
駆使し、社会課題の  
解決に挑む

# Project Based Learning



Shinshu  
University

US Partner  
Universities

Project  
Based  
Learning



**Leveraging International Abilities  
and Comprehensive Knowledge  
to solve Social Issues**

# STEAM×PBL

## 本プログラムについて | About The Program

本プログラムは、海外連携大学との国際共修授業、海外留学、地域課題実践型PBL学習の3本柱によって構成される科目群を体系的に学修する、全学部生対象のプログラムです。予想困難かつ複雑な社会・地域の課題に対して文理の枠を超えた総合知を駆使し、世界の人々と協働しながら創造的な解決に挑む地域活性化人材に必要な能力を養成します。令和5年度文部科学省「大学の世界展開力強化事業」※の採択事業です。

This educational program, targeted at undergraduates from all faculties, enables students to systematically study structured courses with three components: Intercultural Collaborative Learning, study abroad, and regional issue-based PBL. It aims to cultivate the abilities required of human resources who will revitalize local communities by applying integrated knowledge that transcends the boundaries of the Humanities and Sciences, and by engaging in creative project-based co-learning with people around the world to address complex and unpredictable societal and regional issues. This program was selected as the Inter-University Exchange Project\* in FY 2023 by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology of Japan.

## 本プログラムを通じて養う3つの能力 | Three Abilities Cultivated Through The Program

- I. 問題発見から課題設定、解決までを創造的に思考する力（問題・課題解決力）  
Ability to identify, define, and solve problems
- II. 文理を融合して探究する力（総合知）  
Ability to conduct interdisciplinary inquiry
- III. 国際的に実践・行動する力（国際力）  
Ability to take action and collaborate in a global context

## 米国連携大学について | US Partner Universities

- ① カリフォルニア州立大学チコ校  
California State University Chico
- ② カリフォルニア州立大学サクラメント校  
California State University Sacramento
- ③ カリフォルニア大学デイヴィス校  
University of California Davis
- ④ オクラホマ州立大学  
Oklahoma State University
- ⑤ コーネル大学  
Cornell University
- ⑥ テキサスA&M大学テクサーカナ校  
Texas A&M University Texarkana



※大学の世界展開力強化事業は、国際的に活躍できるグローバル人材の育成と大学教育のグローバル展開力の強化を目指し、高等教育の質の保証を図りながら、日本人学生の海外留学と外国人学生の戦略的受入を行う事業対象国・地域の大学との国際教育連携の取組を支援することを目的として、文部科学省において2011（平成23）年度から開始された事業です。（日本学術振興会HPより転載）

\*The Inter-University Exchange Project initiative, aimed to nurture global human resources who aim to work on the international stage and strengthen the global development of university education while assuring the quality of higher education is a series of projects launched by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology in FY2011 for the purpose of providing financial support for efforts on the formation of collaborative programs with universities in designated countries and regions that conduct study abroad programs for Japanese students and accepting foreign students. (Quotes from Homepage of Japan Society for the Promotion of Science)

## 対象者

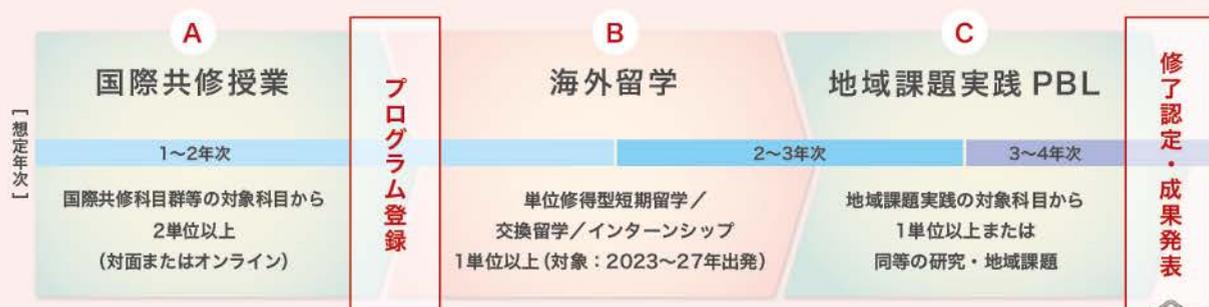
全学部の学士課程学生

## プログラム概要

本プログラムは、「A 国際共修」、「B 海外留学」、「C 地域課題実践」の 카테고리から構成されており、この3カテゴリすべての授業科目を履修し単位取得の上、修了認定審査に合格することが修了要件です。各カテゴリの詳細および要件は以下のとおりです。

カテゴリ	必要な単位数	備考
A 国際共修	2単位以上	・このカテゴリから履修を開始することを奨励します。
B 海外留学	1単位以上	・海外留学には単位修得型短期留学、交換留学、インターンシップを含みます。 ・対象は、本学または米国連携大学等が主催し、2024～2027年度に実施する留学プログラムです。留学期間は30日以上で、事前/事後のオンライン国際共修や学習期間も含めます。 ・世界展開力強化事業の支援対象は米国連携大学への留学プログラムですが、プログラム修了要件としての留学先は米国および米国以外の国も対象とします。
C 地域課題実践 または 同等の研究 ・地域活動	1単位以上  単位なし	・A および B の履修後に、C の授業科目を履修してください。 ・「同等の研究・地域活動」で C を代替する場合には、事前にプログラム主担当教員（グローバル化推進センター）に相談してください。
合計	4単位以上	C を「同等の研究・地域活動」で代替する場合は 3単位以上

## 履修の流れ（モデルケース）



該当する授業科目を履修して単位を修得することに本事業の目標を示したルーブリックをもとにしたアンケートを実施しますので、それに回答することで自身の到達度を振り返ります。

※米国留学を実施する学生は、世界展開力強化事業のための独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）の奨学金（返済不要、申請条件有）を申請することができます。

## 対象授業



▲科目一覧QRコード

## 登録方法

海外留学（単位修得型短期留学、交換留学、インターンシップ）の派遣前に、所定のGoogle フォームから登録してください。

- ・登録期間：（前期）7月末（後期）1月末
- ・登録フォームURL：<https://forms.gle/1UawJrE1EXEjP4f77>  
(信州大学のアカウントにログインしてからアクセスしてください。)



▲登録フォームQRコード

## 修了認定

A、B、Cのすべてのカテゴリから授業科目を履修して必要な単位を修得した上で、修了認定の申請をしてください。申請時には、(1) 地域課題実践レポート、(2) A、B、Cに関するポートフォリオ（指定フォーム有）、(3) 成績（単位修得状況）を提出してください。それらの評価に加えて面接を実施し、本プログラムが育成を目指す能力について総合的に審査を行います。修了認定者には、本プログラムの修了認定証（証書・オープンバッジ）を発行します。

## TOEFL iBT®スコア向上ナビゲーション自立発展式学習

海外留学に必要な「聞く（リスニング）」「話す（スピーキング）」「読む（リーディング）」「書く（ライティング）」のいわゆる英語4技能を体系的に向上させる短期集中プログラムを開講。事前・事後の英語力測定、動画コンテンツと書籍の併用に加え、オンラインによる効率的な自主学習方式を採用、TOEFL iBT®公式オンライン模試もパッケージされた学習支援で海外留学を目指す信大生をサポートします。

### プログラム登録学生の声

オクラホマ州立大学ミニインターンシップ+英語研修は本当に色々な学びがありました。学部1年生であることから不安もありましたが、貴重な経験ができ、参加して良かったと心から思っています。

海外留学から帰国して、人間的にも成長できたと強く感じました。フィールドワークをもっと行いたいと考えています。



アメリカの大学で行ったCOILは海外の学生と交流できて貴重な体験だった。



中長期の海外留学や研究留学などでTOEFL iBT®が必要であることを理解していたものの、難易度の高さや受験料の負担もあり、なかなか最初の一步を踏み出せずにいました。TOEFL iBT®スコア向上講座を受講したことで、自分の目標に向けて確実に前進できたと感じています。留学を考えている方に、ぜひ積極的な活用をおすすめします。



### 学生サポーター

本教育プログラムの円滑な実施のための補助や、国際交流イベントの企画・運営等のための学生サポーターも活躍しています。

Student Supporters are playing active roles in promoting initiatives and facilitating smooth implementation of educational programs and international exchange event planning and management.

